

持続可能な観光のためのビジネス標準の運用について

2023年4月20日(木) 観光部会STプロジェクト資料
(持続可能な観光に関連するビジネス基準の展開について)

1. 持続可能な観光に関するビジネス標準展開の進め方について(案)

持続可能な観光に関連するビジネス標準提案後の展開について標準的な取組により観光分野の全てが相互に利活用するための共通した運用手順を定めてビジネス標準展開を検討する。

ビジネス標準の達成度評価は評価基準を定めたグローバル的利用を可能にする。利用事業者は共通の標準化した取組でビジネス標準の達成作業に取組、達成度評価基準に照らして評価し、その結果を公表する。公表した情報は当事者並びに他の観光関係者が参照・利用でき持続可能なビジネス標準達成状況の把握ができる。

この情報は国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」に対する達成状況の把握として利用でき、グローバルな情報環境の中で何時でも利用でき活用が可能になる。このようなビジネス標準取組みの具体化するため、以下の3項目に絞って取組む。

- (1) ビジネス標準の利用対象は10の事業カテゴリーとし運用に関する課題や取組についてヒアリング調査を行ない取組の課題や利用方法の標準化提案を行なう。
- (2) 調査は事業分類10のカテゴリー別に対面式及文書調査方法を検討に取組む。当調査対象範囲の処理作業は外部の事業者と協力して実施する。また運用システム関係についてはシステム開発事業者と事業連携して実施する。
- (3) システム標準取組の情報共有・活用はEps TAとのシステムを軸に検討し具体化する。

2. STビジネス標準は10の事業分野に分類され取組む



図-1 持続可能な観光は10のカテゴリーで分類される

2-2. 持続可能な観光のビジネス標準の運用提案の範囲

(ビジネス標準の運用提案はSTEP3～STEP5の取組を検討する)

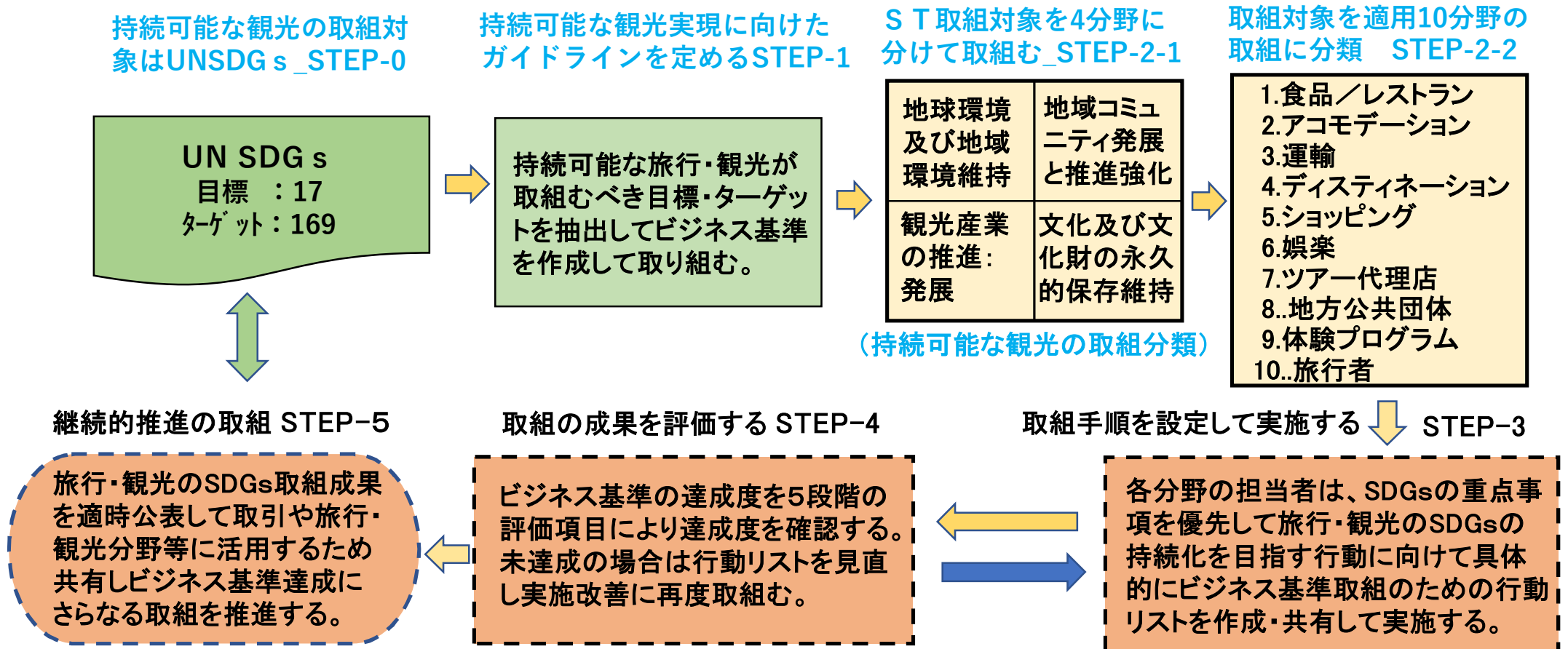


図-2 持続可能な観光のビジネス標準と実施の流れ

2-2. UNSDGs_ビジネス標準取組のシステムアプローチについて検討(案)

工程	工程取組の骨子	アプローチ検討項目	アプローチ手法 (検討)
STEP 3	観光事業担当者は、SDGs取組の重点事項を優先的に取組むほか持続可能な観光のビジネス標準を具体的に実行する取組を定めるステップである。ビジネス標準達成の行動ポイント定め具体的に行動すべきことをリスト化して取組む。	<ul style="list-style-type: none"> ①SDGs重点事項の確認、アプローチ方法を示す。 ②取組計画を作成して取組目標値を設定する。取組計画は標準化する。 ③ビジネス基準行動リストはパターン化して取組の共通化を念頭にパターン化を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ② ③
STEP 4	ビジネス基準取組の達成度を5段階の評価項目と行動取組状況を対比して達成度を評価する。未達成の場合はその要因を調査し再度行動リストを作成して再度取組む。	<ul style="list-style-type: none"> ①5段階の達成度評価項目を精査する。 ②ビジネス標準毎の評価基準を予め定め5段階の評価項目との関連付ける。 ③評価結果の共有化に向け評価記載は評価のバラツキ最小化を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ② ③
STEP 5	ビジネス標準の取組状況の結果情報を公表して旅行者・観光事業者双方で必要により共有・閲覧できSDGs達成状況が把握できる。さらにこの情報は取引情報項目として活用して持続化を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ①観光事業者がビジネス標準の取組状況・結果を公表し、推進するための利用・活用方法を検討する。 ② SDGsビジネス標準の情報共有と取引情報への活用等を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ②

3. ビジネス標準取組の運用提案の検討スケジュール(案)

スケジュール 工程	4月	5月	6月	7月	8月	9月	備考
STEP3 ビジネス標準の取組手法 の標準化	SDGs重点事項の確認、取組手法の標準化(パターン化を含む)						
			ビジネス基準行動リストのパターン化・取組手法を標準化する				
STEP4 5段階の評価項目の基準 の妥当性、バラツキ最小化	5段階の達成度評価項目の内容を精査して確定する。						
			ビジネス標準毎の評価基準と5段階の評価項目との関連付ける。				
			5段階の達成度評価内容のバラツキを最小化する。				
STEP5 ビジネス標準の取組の結果を公表及びEPsTA連携	ビジネス標準の取組状況・結果を公表のシステム化検討						
			ビジネス標準の取組状況・結果を公表のシステム化検討(EPsTA連携)				
			ビジネス標準の情報共有と取引情報への活用(EPsTA連携)				

4. ビジネス標準運用提案の取組テーマ検討案

1. プロジェクトの連携事業協力(共同開発を目指す)
2. ヒアリング調査実施(実施計画は別途)
3. ビジネス標準達成度の利用形態の調査・検討(標準化)
4. EPs TAとのシステム連携検討
5. 持続可能な観光に関する認証制度とビジネス標準達成度との関連運用の検討